

(平成26年4月～平成27年3月)

## 第2次北杜市立病院改革プラン

点検・評価

(塩川病院)

平成27年10月

## 第2次北杜市立病院改革プランの概要

2次 計画

策 定 日	平成 26年 6月 6日								
対 象 期 間	平成 26年度 ~ 平成 28年度								
病院の現状	病 院 名	北杜市立塩川病院							
	所 在 地	北杜市須玉町藤田773							
	病 床 数	108床(一般54床、療養54床)							
	診 療 科 目	内科、外科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、人工透析内科、整形外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、眼科、リハビリテーション科、放射線科							
公立病院として今後果たすべき役割 (概要)		<p>①地域の中核病院としての機能                  ②救急医療の実施                  ③へき地医療の実施                  ④地域特性に対応した医療の実施                  《実施状況・評価》上記役割を認識し業務を遂行しています。</p>							
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要)		<p>市の一般会計から病院事業への経費負担については、総務省自治財政局長通知によって、その基本的な考え方が整理されており、当市においても一般会計から病院事業への繰出金は、上記総務省自治財政局長通知の繰出基準により、基準の範囲内で繰出を行っていくものとする。                  《実施状況・評価》繰出基準の範囲内で繰入を行う。</p>							
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標(主なもの)	年度	23年度 実績	24年度 実績	25年度 ( )数値は 実績	26年度 ( )数値は 実績	27年度 ( )数値は 実績	28年度 ( )数値は 実績	備 考
		項目							
		医業収支比率(%)	105.7	99.9	(103.9) 97.5	(98.7) 94.2	98.2	98.6	
		経常収支比率(%)	106.7	100.9	(104.1) 100.0	(104.4) 100.0	104.0	104.3	
		職員給与費比率(%)	51.0	55.2	(51.1) 56.5	(53.2) 54.9	54.4	54.5	
		材料費比率(%)	20.3	20.4	(20.9) 20.5	(19.1) 23.2	21.3	21.3	
病床利用率(%)	88.0	84.5	(91.5) 88.9	(93.3) 84.0	88.8	88.8			

					病院名	北杜市立 塩川病院		
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
		実績	実績	( )数値は実績	( )数値は実績	( )数値は実績	( )数値は実績	
医療機能に係る数値目標	年延入院患者数(人)	34,769	35,770	(36,059) 35,040	(36,367) 33,139	35,040	35,040	
	年延外来患者数(人)	57,868	58,668	(57,750) 58,867	(51,379) 53,355	57,750	57,750	
	入院患者1人1日当たり診療収入(円)	24,855	25,500	(25,338) 26,000	(24,773) 24,780	26,000	26,000	
	外来患者1人1日当たり診療収入(円)	10,552	10,700	(10,722) 10,503	(10,947) 10,750	10,750	10,750	
経営効率化に係る計画	民間的経営手法の導入	①全職員による稼働状況の共有化の実施 ②職員への経営効率化の意識付けの実施 《実施状況・評価》①、②とも代表者会議により実施している。						
	医療提供体制(人材)確保	事業規模・形態に関しては現状を維持するものとし、これらに必要な人材確保の目標として以下の項目を実施する ①常勤医師の採用 《実施状況・評価》H26年度中、内科医1名整形外科医2名退職(3名減) ②非常勤医師及び専門科診療医師の確保 《実施状況・評価》H26年度中、外科医2名内科医1名整形外科医1名確保 ③現有看護職員及び医療技術員等の将来的な継続確保 《実施状況・評価》H26年度中、看護師人員はH25年度と同数。						
	経費削減・抑制	①材料費購入費用の削減のための取り組みの実施 《実施状況・評価》入札による購入を実施している。						
	収入増加・確保	①ベッドコントロールの強化 《実施状況・評価》一般病床の長期入院患者を減らし、新規入院患者の受入れを積極的に実施している。 ②医療従事者の患者指導の強化 《実施状況・評価》 各種研修会へ積極的に参加 電子カルテによる患者情報の共有による質の向上						
経営効率化	【医療の質向上へ向けた取り組み】 ①早期回復に適した療養環境の提供(一般病棟) 《実施状況・評価》看護配置基準(10:1)の維持 ②退院後も見越した慢性期患者の生活の質の向上(療養病棟) 《実施状況・評価》リハビリ部門との連携による身体機能維持及び在宅復帰支援 ③在宅復帰、在宅療養支援の積極的実施(リハビリ、地域連携室) 《実施状況・評価》積極的往診の実施 社会福祉士による地域ケア連携を実施している。							

北杜市立塩川病院

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円)

区分	年度	平成25年度 決算	平成26年度 計 画 A	平成26年度 決 算 B	増減C=(A・Bの増減)		備考
					金額	率	
					(千円)	(%)	
収 入	1. 企 業 債						
	2. 他 会 計 出 資 金						
	3. 他 会 計 負 担 金	53,772	55,000	55,324	324	0.6	企業債元金
	4. 他 会 計 借 入 金						
	5. 他 会 計 補 助 金						
	6. 国 ( 県 ) 補 助 金	47,776	3,000	2,700	△ 300	-	国民健康保険調整交付金
	7. そ の 他						
	収 入 計 (a)	101,548	58,000	58,024	24	0.0	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)						
	前年度許可債で当年度借入分 (c)						
純計(a)-(b)+(c) (A)	101,548	58,000	58,024	24	0.0		
支 出	1. 建 設 改 良 費	88,973	69,000	40,600	△ 28,400	△ 41.2	医療機器購入
	2. 企 業 債 償 還 金	99,200	102,000	101,897	△ 103	△ 0.1	企業債元金
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金						
	4. そ の 他	0	2,000		△ 2,000	-	看護師奨学金
	支 出 計 (B)	188,173	173,000	142,497	△ 30,503	△ 17.6	
差引不足額 (B)-(A) (C)	86,625	115,000	84,473	△ 30,527	△ 26.5		
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	86,625	115,000	84,473	△ 30,527	△ 26.5	
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額						
	3. 繰 越 工 事 資 金	0			0	0.0	
	4. そ の 他						
計 (D)	86,625	115,000	84,473	△ 30,527	△ 26.5		
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	0	0	0.0		
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)							
実質財源不足額 (E)-(F)	0	0	0	0	0.0		

北杜市立塩川病院

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:千円)

区分	年度	平成25年度 決算	平成26年度 計画 A	平成26年度 決算 B	増減C=(A・Bの増減)		備考
					金額	率	
					(千円)	(%)	
収入	1. 医業収益 a	1,646,815	1,514,000	1,591,781	77,781	5.1	
	(1) 料 金 収 入	1,532,852	1,395,000	1,473,246	78,246	5.6	入院・外来収益
	(2) そ の 他	113,963	119,000	118,535	△ 465	△ 0.4	室料差額・公衆衛生等
	うち他会計負担金	50,364	47,000	51,064	4,064	8.6	救急医療体制確保
	2. 医業外収益	85,256	138,000	183,285	45,285	32.8	
	(1) 他会計負担金・補助金	67,315	68,000	64,062	△ 3,938	△ 5.8	注1
	(2) 国(県)補助金	8,570	10,000	8,445	△ 1,555	△ 15.6	注2
	(3) そ の 他	9,371	60,000	110,778	50,778	84.6	注3
	経 常 収 益 (A)	1,732,071	1,652,000	1,775,066	123,066	7.4	
	支出	1. 医業費用 b	1,585,604	1,607,000	1,612,602	5,602	0.3
(1) 職 員 給 与 費 c		842,297	831,000	847,621	16,621	2.0	
(2) 材 料 費		344,392	352,000	304,195	△ 47,805	△ 13.6	薬品・診療材料
(3) 経 費		275,101	299,000	279,908	△ 19,092	△ 6.4	委託料・賃借料
(4) 減 価 償 却 費		116,817	116,000	177,368	61,368	52.9	
(5) そ の 他		6,997	9,000	3,510	△ 5,490	△ 61.0	注4
2. 医業外費用		77,713	45,000	88,328	43,328	96.3	
(1) 支 払 利 息		43,232	41,000	40,772	△ 228	△ 0.6	企業債利子
(2) そ の 他		34,481	4,000	47,556	43,556	1,088.9	注5
経 常 費 用 (B)		1,663,317	1,652,000	1,700,930	48,930	3.0	
経 常 利 益 (A)-(B) (C)	68,754	0	74,136	74,136	-		
特別損益	1. 特 別 利 益 (D)	0	0	11,911	11,911	-	
	2. 特 別 損 失 (E)	0	57,000	50,460	△ 6,540	0.0	
	特別損益(D)-(E) (F)	0	△ 57,000	△ 38,549	18,451	-	
純 損 益 (C)+(F)	68,754	△ 57,000	35,587	92,587	-		
累 積 欠 損 金 (G)	△ 155,476	△ 30,000	△ 379,573	△ 349,573	1,165.2	その他未処分利益剰余金変動額188,510千円含む	
不良債務	流 動 資 産 (7)	1,522,285	1,474,000	1,588,874	114,874	7.8	
	流 動 負 債 (イ)	100,654	317,000	255,345	△ 61,655	△ 19.4	
	うち一時借入金	0	0	0	0	0.0	
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0.0	
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額	0	0	0	0	0.0	
	差引不良債務(オ)	△ 1,421,631	△ 1,157,000	△ 1,333,529	△ 176,529	15.3	
	[(イ)-(エ)]-[(ア)-(ウ)]						
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	104.1	100.0	104.4	-	4.4		
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	△ 86.3	△ 76.4	△ 83.8	-	△ 7.4		
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	103.9	94.2	98.7	-	4.5		
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	51.1	54.9	53.2	-	△ 1.6		
病 床 利 用 率	91.5	84.0	93.3	-	9.3		

注1 企業債利子・共済追加費用等

注2 へき地医療拠点病院運営費補助金・臨床研修費等補助金

注3 患者外給食・長期前受金戻入・雑収入等

注4 研究研修費・固定資産除却費

注5 支払消費税額のほか消費税費用化分含む

(平成26年4月～平成27年3月)

## 第2次北杜市立病院改革プラン

点検・評価

(甲陽病院)

平成27年10月

## 第2次北杜市立病院改革プランの概要

2次 計画

策 定 日		平成 26年 6月 6日							
対 象 期 間		平成 26年度 ～ 平成 28年度							
病院の現状	病 院 名	北杜市立甲陽病院							
	所 在 地	北杜市長坂町大八田3954							
	病 床 数	122床(一般86床、療養 32床、感染4床)							
	診 療 科 目	総合診療科、外科、消化器外科、消化器内科、内科、循環器内科、肝臓・消化器内科、糖尿病・内分泌内科、整形外科、眼科、脳神経外科、小児科、泌尿器科、皮膚科、人工透析内科、リハビリテーション科							
公立病院として今後果たすべき役割 (概要)		①地域の中核病院としての機能 ②救急医療の実施 ③地域特性に対応した医療の実施 《実施状況・評価》上記役割を認識し業務を遂行しています。							
一般会計における経費負担の考え方 (繰出基準の概要)		市の一般会計から病院事業への経費負担については、総務省自治財政局長通知によって、その基本的な考え方が整理されており、当市においても一般会計から病院事業への繰出金は、上記総務省自治財政局長通知の繰出基準により、基準の範囲内で繰出を行っていくものとする。 《実施状況・評価》繰出基準の範囲内で繰入を行う。							
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標	年度	23年度 実績	24年度 実績	25年度 ( )数値は 実績	26年度 ( )数値は 実績	27年度 ( )数値は 実績	28年度 ( )数値は 実績	備 考
		項目							
		医業収支比率(%)	96.1	93.7	(91.2) 96.0	(90.5) 89.1	90.5	92.7	
		経常収支比率(%)	96.4	95.8	(93.5) 100.0	(97.5) 96.5	97.8	100.1	
		職員給与費比率(%)	61.5	64.1	(67.2) 60.1	(64.2) 62.5	62.5	62.2	
		材料費比率(%)	18.5	17.3	(17.6) 19.5	(16.6) 19.2	19.2	19.2	
		病床利用率(%)	61.2	63.1	(59.6) 72.1	(65.2) 70.5	73.8	75.4	

				病院名		北杜市立 甲陽病院			
項目	年度	23年度 実績	24年度 実績	25年度 (数値は 実績)	26年度 (数値は 実績)	27年度 (数値は 実績)	28年度 (数値は 実績)	備 考	
	医療機能に係る数値目標	年延入院患者数(人)	27,868	28,114	(26,522) 32,120	(29,033) 31,390	32,850	33,580	
年延外来患者数(人)		58,092	60,483	(56,847) 58,575	(58,797) 60,324	60,353	61,310		
入院患者1人1日当たり診療収入(円)		24,720	23,848	(23,766) 27,074	(23,893) 25,428	25,616	25,758		
外来患者1人1日当たり診療収入(円)		9,313	9,235	(9,345) 9,571	(9,368) 9,629	9,644	9,586		
経営効率化に係る計画	人材確保	<p>①内科常勤医師の確保 《実施状況・評価》 全国自治体病院協議会の医師求人求職支援センターに医師採用情報の掲載を行った。山梨大学へ定期的な医師の派遣を要請した。</p> <p>②夜勤可能な看護師7名の確保 《実施状況・評価》 広報紙、新聞求人広告、ハローワーク等に看護師の採用情報を提供した。また就職ガイダンスに参加し、積極的に確保に努めた。</p> <p>③放射線技師1名の増員</p> <p>④作業療法士1名の増員 《実施状況・評価》 医療技術専門学校等へ職員の求人情報を提供し、技術員の確保に努めた。</p>							
	収入増加・確保	<p>①一般病床の入院・外来患者数の増加への取り組み 《実施状況・評価》 内科常勤医師の確保に努めるとともに、在院患者数等の目標値に対する達成状況等を報告し、院内に周知を図った。 日平均入院患者数52.2人/日(平成25年度実績46.3人) 前年度比112.7% 日平均外来患者数200.7人/日(平成25年度実績193.4人) 前年度比103.4%</p> <p>②療養病床(医療型・介護型)の稼働率の増加への取り組み 《実施状況・評価》 市内各事業所のケアマネージャーに病床の稼働状況を伝え、効率的な病床の運用を図った。 日平均患者数 平成26年度 27.3人/日(平成25年度実績26.3人) 前年度比103.8%</p> <p>③透析内科の受入患者数の増加への取り組み 《実施状況・評価》 日平均患者数 平成26年度 16.1人(平成25年度実績15.9人) 前年度比101.3%</p> <p>④リハビリテーション科の受入患者数の増加への取り組み 《実施状況・評価》 一般診療科と連携を図りながら、運動療法等の提供に努めた。 1人一日単位 平成26年度 13.7単位(平成25年度実績12.3単位) 前年度比111.4%</p> <p>⑤医局会への情報提供 《実施状況・評価》 電子カルテにより患者情報を共有化し、患者の診察記録の把握が随時可能となり、急変時や時間外の診療要請に対して的確な対応が可能となった。</p> <p>⑥職員資質の向上 《実施状況・評価》 外部機関で行われた各種研修会に、医師、看護師、事務職員等延べ107名が参加した。また、院内接遇研修会の実施や市立医療機関職員接遇研修会への参加などにより、各職員の資質の向上に努めた。</p> <p>⑦病院活性化事業の展開 《実施状況・評価》 「甲陽病院だより」を四半期毎に発行し、患者やその家族との交流に努めている。</p>							
	経営効率化	<p>①財政状況・経営効率化の意識付け 《実施状況・評価》 半期の財政状況に基づく、収支予測を院内会議に提示し、全職員に周知した。</p> <p>②一般病棟の効率的な体制の確保 《実施状況・評価》 病床利用率が高くなる時期において、医療必要度の高い患者の院内転床等により、病床の効率的な利用を図った。</p> <p>③病院バス再編等の検討 《実施状況・評価》 病院バスの利用者実績の統計的整理を行った。</p>							



北社市立甲陽病院

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円)

区分	年度	平成25年度 決算	平成26年度 計画 A	平成26年度 決算 B	増減C=(A・Bの増減)		備考
					金額	率	
					(千円)	(%)	
取 入	1. 企業債	199,000	0	0	0	0.0	
	2. 他会計出資金	4,725	0	0	0	0.0	
	3. 他会計負担金	58,384	72,000	72,273	273	0.4	企業債元金
	4. 他会計借入金	0	0	0	0		
	5. 他会計補助金	0	0	1,570	1,570	0.0	建設改良費
	6. 国(県)補助金	0	27,000	24,300	△ 2,700	0.0	太陽光補助金等
	7. その他	0	0	0	0		
	収入計 (a)	262,109	99,000	98,143	△ 857	△ 0.9	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0.0	
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	-	
純計(a)-(b)+(c) (A)	262,109	99,000	98,143	△ 857	△ 0.9		
支 出	1. 建設改良費	223,122	108,000	82,426	△ 25,574	△ 23.7	太陽光・医療機器等
	2. 企業債償還金	88,870	116,000	115,923	△ 77	△ 0.1	企業債元金
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0		
	4. その他	720	1,000	720	△ 280	0.0	看護師奨学金
	支出計 (B)	312,712	225,000	199,069	△ 25,931	△ 11.5	
差引不足額 (B)-(A) (C)	50,603	126,000	100,926	△ 25,074	△ 19.9		
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	50,603	126,000	100,926	△ 25,074	△ 19.9	
	2. 利益剰余金処分類	0	0	0	0	0.0	
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0.0	
	4. その他	0	0	0	0	0.0	
	計 (D)	50,603	126,000	100,926	△ 25,074	△ 19.9	
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	0	0	-		
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	-		
実質財源不足額 (E)-(F)	0	0	0	0	-		

北杜市立甲陽病院

1. 収支計画（収益的収支）

（単位：千円）

区分	年度	平成25年度 決算	平成26年度 計画 A	平成26年度 決算 B	増減C=(A・Bの増減)		備考
					金額	率	
					(千円)	(%)	
収 入	1. 医 業 収 益 a	1,283,084	1,510,000	1,364,795	△ 145,205	△ 9.6	
	(1) 料 金 収 入	1,161,597	1,379,000	1,244,533	△ 134,467	△ 9.8	入院・外来収益
	(2) そ の 他	121,487	131,000	120,262	△ 10,738	△ 8.2	室料差額・公衆衛生等
	うち他会計負担金	42,358	46,000	44,323	△ 1,677	△ 3.6	注1
	2. 医 業 外 収 益	103,881	168,000	183,195	15,195	9.0	
	(1) 他会計負担金・補助金	92,144	97,000	78,540	△ 18,460	△ 19.0	注2
	(2) 国（県）補助金	3,234	4,000	2,388	△ 1,612	△ 40.3	注3
	(3) そ の 他	8,503	67,000	102,267	35,267	52.6	注4
	経 常 収 益 (A)	1,386,965	1,678,000	1,547,990	△ 130,010	△ 7.7	
	支 出	1. 医 業 費 用 b	1,406,608	1,694,000	1,508,423	△ 185,577	△ 11.0
(1) 職 員 給 与 費 c		862,784	943,000	876,355	△ 66,645	△ 7.1	
(2) 材 料 費		225,228	290,000	226,330	△ 63,670	△ 22.0	薬品・診療材料
(3) 経 費		241,698	297,000	245,955	△ 51,045	△ 17.2	委託料・賃借料等
(4) 減 価 償 却 費		69,326	160,000	156,165	△ 3,835	△ 2.4	
(5) そ の 他		7,572	4,000	3,618	△ 382	△ 9.6	注5
2. 医 業 外 費 用		76,138	45,000	79,835	34,835	77.4	
(1) 支 払 利 息		39,881	38,000	38,058	58	0.2	企業債利子
(2) そ の 他		36,257	7,000	41,777	34,777	496.8	注6
経 常 費 用 (B)		1,482,746	1,739,000	1,588,258	△ 150,742	△ 8.7	
経 常 利 益 (A)-(B) (C)	△ 95,781	△ 61,000	△ 40,268	20,732	-		
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	0	0	0	0	-	
	2. 特 別 損 失 (E)	0	56,000	49,563	△ 6,437	0.0	
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)	0	△ 56,000	△ 49,563	6,437	-	
純 損 益 (C)+(F)	△ 95,781	△ 117,000	△ 89,831	27,169	-		
累 積 欠 損 金 (G)	708,845	826,000	218,016	△ 607,984	△ 73.6	その他未処分利益剰余金変動額580,660千円含む	
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	756,649	746,000	688,590	△ 57,410	△ 7.7	
	流 動 負 債 (イ)	55,049	56,000	240,287	184,287	329.1	
	うち一時借入金	0	0	0	0	0.0	
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0.0	
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(エ)	0	0	0	0	0.0	
	差引不良債務(オ) [(イ)-(エ)]-(ア)-(ウ)	△ 701,600	△ 690,000	△ 448,303	241,697	△ 35.0	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	93.5	96.5	97.5	-	1.0		
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{(ア)} \times 100$	△ 54.7	△ 45.7	△ 32.8	-	12.8		
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	91.2	89.1	90.5	-	1.3		
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	67.2	62.5	64.2	-	1.8		
病 床 利 用 率	59.6	72.1	65.2	-	△ 6.9		

注1)救急医療体制確保・保健衛生行政事務  
注2)感染症運営費・国保特別調整交付金  
注3)研究研修費・資産減耗費

注4)企業債利子・共済追加費用等  
注5)受取利息・長期前受金戻入・患者外給食・雑収入  
注6)支払消費税額のほか消費税費用化分含む。